



薬科学教育部附属医薬創製教育研究センター

特別講演会

(大学院共通講義「ゲノム創薬特論」を兼ねる)

徳島文理大学 薬学部

教授 櫻井 純 先生

演題：「細菌病原因子を基盤とした感染症治療薬開発のアプローチ」

日時：2015年7月10日(金) 18:15~19:45

場所：薬学部 第2講義室

要旨：医学、生物工学、および薬学領域において疾病に有効な薬剤を見出すことに大きな苦労が払われてきた。この問題を解決するため、近年、創薬アプローチにテクノロジーや生物システムの技術が採用されてきたが、それでも多額の資金と長期間を要し、新薬開発の成功率は、極めて低いのが現状である。

視点を変えて、病原微生物の産生する病原因子に着目し、今回、ウエルシュ菌ガス壊疽因子、セレウス菌スフィンゴミエリナーゼ、そして、結核菌コードファクターの作用機構を解析し、その情報を基盤とした創薬についてお話しいただく。

教員・大学院生・学部生の多数のご来聴を歓迎いたします

【連絡先・問い合わせ】

徳島大学大学院薬科学教育部 附属医薬創製教育研究センター
創薬生命工学分野 伊藤 孝司

TEL : 088-633-7290 (内線 6330)